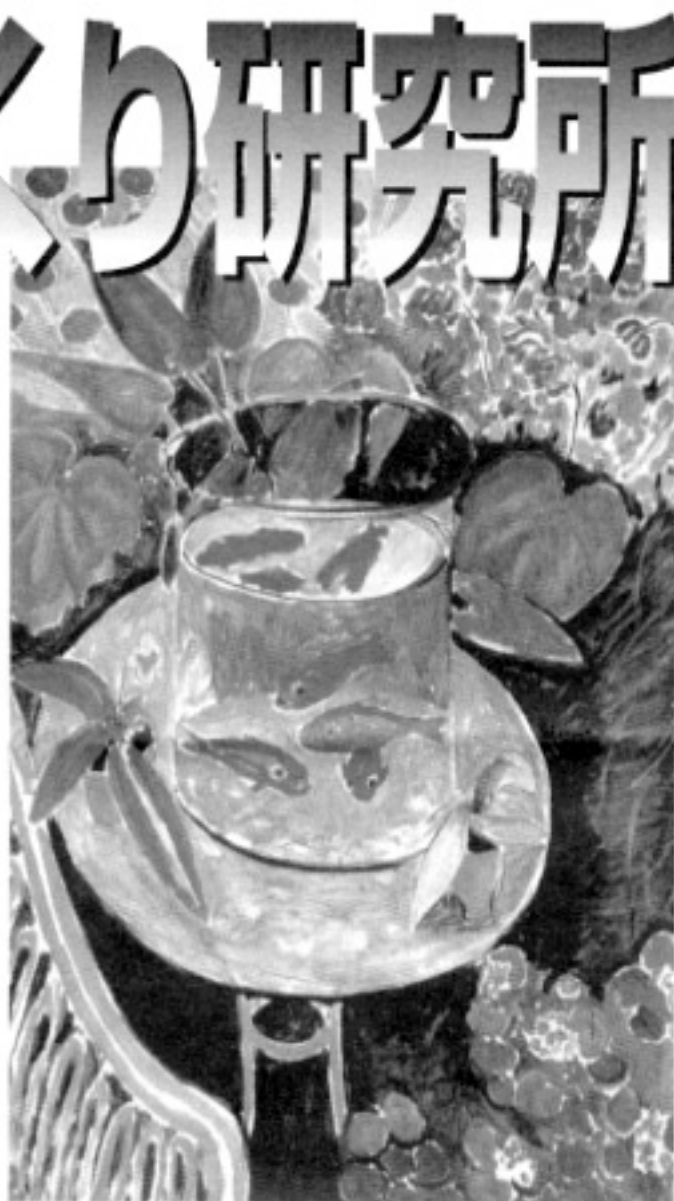


まちづくり研究所会報



二卷頭言

会員の皆さま、ご無沙汰をいたしております。
新年号で、「今年こそはと、決意を新たにしている」と申し上げながら、
またしても会報発刊が遅れ今日となりましたことをお詫びいたします。
さて今回は、今国会でも地方分権関連法案が審議されおりますが
(どうも住民には見えてこない議論で、単に国と地方との権限争奪戦
ではないかといったご意見があります。),「まちづくり」にとって深い
関わりを持つ地方分権について、到達点としての分権社会を論じて
みたいと思います。
また、会報2号でお約束しました紙面ディスカッションについては、
「攻めようぜ東京を」と題した問題提起をし、そして、座談会で
皆さまと激論を交わしたいと考えております。
最後になりましたが、皆さまの大きなご支援によりまして、4月に2期
目のスタートを切らしていただきました。皆さまとの信頼を大切に
しながら、政治を目指した原点を忘れることなく頑張ってまいりますので、
今後ともよろしくお願ひいたします。

朱夏

第3号 1999年8月発行